



イマジン
ロータリー

2022～2023年度

滝川ロータリークラブ

会長 藤井 謙和

- 例会日：毎週木曜 PM12:30より
- 例会場：ホテル三浦華園
- 住 所：滝川市花月町1-2-26
- 電 話：(0125)-22-3344
- F A X：(0125)-24-2755
- メール：takikawarc@gmail.com
- WebSite：www.rotary.gr.jp

第3328回 例会報告 令和5年1月26日 (木)

会長挨拶



早いもので1月も最後の例会となりました。10年に一度の大寒波がどうなるものかと不安に思いましたが、今までのところは何事もなく平穏無事に冬将軍が去ってくれる事を願うばかりです。しかしながら、そんなに都合良くいってくれるとは思えませんので2月に入れば2月初旬のような大雪が再び来るかもしれません。TVを見ますと暗い話題ばかりで何か光が射すような話はないかと探して見ますが厳しい時代が続きそうです。さて、本日は静内RCより第2510地区 国際奉仕・VTT委員会 委員長 富岡 豊 様をお招きし、委員会活動の紹介をして頂きますので見識を深めて頂ければと思います。

幹事報告



1. 芦別RCより会報が届いております。
2. 下期の会費納入のご案内をさせて頂きましたが、まだ届いていない方がおられましたら事務局か幹事までお申し付け下さい。
3. IM実行委員会の各担当の方や次年度の委員長の方、事務局で調べもの等あるかどうかと思います。

事務局は午前10:00～午後3:00まで使用出来ますが、それ以外の時間で使いたい方並びに事務局員に業務を依頼する場合は幹事までご連絡下さい。

前回のプログラム (2)

(右の続き) そこでは、高度な技術や生きていく力を身につけてもらうために製品製作(デザイン・縫製・販売)を行う洋裁訓練教室や商品製作(調理・菓子製作・販売)を行う調理教室を開講しております。教室も衛生的に整備され専門的な器具や工具が増え、技術の向上が伺えました。また、芸術訓練コースが新設され絵画コンクールを開催したり、画材の無い子ども達の支援も積極的に行っておりました。最後に、未だコロナが終息していない状況で様々な地域から駆けつけてくれたロータリアン、間近に見ることが出来た子ども達の笑顔。今後も多くのロータリアンが現地でこの姿を目にして頂けると幸いです。今年度のテーマ「IMAGINE」のように子ども達の未来と一緒に創造してみませんか。私達の「ロータリー財団」「国際奉仕」の支援は持続可能な未来に向け多くの笑顔を生み出しています。

前回のプログラム [講師卓話]
- 地区の国際奉仕委員会活動を知る -
【国際奉仕委員会担当例会】



第2510地区 国際奉仕・VTT委員会 委員長

富岡 豊 様

2005年に「地区世界社会奉仕検証ツアー」として始まった事業確認の為の訪問ですが、新型コロナウイルス感染拡大の為長期間渡航が叶いませんでしたが、昨年の11月に人数制限を設けた中「国際奉仕・VTT委員会検証ツアー」を実施する事が出来たので幾つかの事例を紹介させて頂きます。

まずは、タイで行われた「WASH事業」です。コロナの感染拡大で集落がロックダウンとなり手洗いや衛生指導が緊急の課題だったため現地の保健所とチームを組み浄水装置を設置しましたが、保健所の専門家が子ども達を含む集落の村人達に衛生指導し、浄水装置も安心安全に管理され多くの命を救ったそうです。引き続き地域の「水と衛生」に大きく寄与していました。次に、「職業訓練キャンプ事業」の検証です。親と暮らせないラオス・ミャンマー・カンボジア・山岳民族等の就学前～高校卒業までの約900人の子ども達が校舎で暮らし学んでいます。

＼(^o^)／ニコニコBOX報告 (敬称略)

富岡 豊・山田直登・渡邊恭久
<小計10,000円・累計1,320,050円>

編集/クラブ会報委員会 発行日：令和5年02月01日

出席報告 1月26日

会員数	病欠	免除	出席	欠席	出席率
89名	1名	6名	47名	42名	55%

■ゲスト： 第2510地区 国際奉仕・VTT委員会 委員長 富岡 豊 様 (静内RC)

【今週の寄付】 (敬称略)

- ◆米山： 村田雅彦・山口清悦・渡邊恭久
<小計39,000円・累計775,000円>
- ◆財団： 清水計至・田中元彦・西田浩二・村田雅彦
山本 充・渡邊恭久・川口裕史
<小計1,000ドル・累計7,723ドル>